

2022 ライディングスポーツカップ もてぎショートコース選手権 ブリーフィング資料

【1】走行時の注意について

- 1) 走行時は必ずヘルメットリムーバーシステム・脊椎パッド・チェストガードを着用してください。
- 2) スロー走行を余儀なくされた場合は必ずコース右端を走行し、この際に各コーナーでレコードラインと
接近する場所を走行するときは、お互いに注意して追突等がないように走行してください。
- 3) 22歳以下の選手は、エアバックの装着が義務となります。
- 4) ビブ着用者への配慮を心がけましょう。

【2】フラッグ

- 1) 原則全てのフラッグが振動表示されます。

【3】コースイン・ピットイン

- 1) 必ず1番ピットを通過してピットロードに侵入してください。
- 2) コースイン時は、2コーナー立ち上がりまでは右側走行してください。ライダーアピールをしてください。
- 3) ピット出口シグナルがレッドの場合はコースインできません。
- 4) ピットインの際は、第2ヘアピン手前から後続者に手を上げ右側走行してください。

【4】スプリントレース

- 1) タイムスケジュールより早めに1番ピットに集まってください。
- 2) 必ずスタート前チェックを受けてください。
- 3) サイティングラップ1周しグリッドに停車してください。
- 4) その後、オフィシャルの指示により、ウォーミングアップラップ1周となります。
- 5) スタート合図は、グリッド前方のシグナルにレッド点灯され、レッドが消えたらスタートとなります。
- 6) レース周回数はクラスによって異なります。また天候、その他の理由で変更になる場合があります。
- 7) レース終了後、上位3選手はタワー裏手で仮表彰式を行います。

【5】耐久レース

- 1) グリッド整列指示のもと、バイクを押してコントロールタワー下のゲートからホームストレートに移動。
- 2) コース上にグリッド番号が記載されています。マシンを整列させてください。
- 3) この時は、マシン修理は行えません。
- 4) スタートはエンジンをかけたままのルマン式スタートです。
- 5) エンジンの ON/OFF はオフィシャルの指示に従ってください。
- 6) レース中コース上でストップした場合は外周路を使ってピットに戻ってきてください。
外周路へのアクセスゲートは、
 - ① 1・2コーナー
 - ② バックストレート
 - ③ 3・4コーナー
 - ④ 奥のヘアピン 計4箇所のフェンスゲートです。
- 7) 耐久レースの決勝時間は、天候・日没時間・その他の理由で短縮になることがあります。
ライダー交代時の PIT イン時には、一旦エンジンをストップさせて行う事。
- 8) PIT インは、各チーム2回の PIT インが定められています。
- 9) レース終了後にタワー裏手で仮表彰式を行います。

【6】その他

- 1) 転倒したら二次災害の防止が必要です。
- 2) 転倒後は状況判断を行い、安全な場所に早く避難してください。
- 3) 電源と燃料コックを OFF にして、火災や燃料漏れの防止をしてください。
- 4) ヘルメットは被ったままで行動してください。
- 5) 再スタートの際は、液体漏れが無い事を確認してから走行開始してください。
- 6) タイヤに泥が付着したままレコードラインを走行せず、後方確認・安全を十分に確認してコースに復帰してください。
- 7) 走行中に転倒車両を発見したら、コース上に不具合があるかもしれないという事を考えて走行してください。
- 8) 決勝レース中は、ピットガレージ内へマシンを移動した場合、リタイヤとなります。
- 9) 参加者の皆様は、スポーツマンシップにのっとり行動をしてください。
- 10) 使用済タイヤはお持ち帰りください。
- 11) PIT レーン、サインエリアへの立ち入りはライダー、PIT クルーのみに限ります。

【7】ジャンプスタートペナルティ

- (1) ジャンプスタートが見受けられた場合、ペナルティは原則的にライドスルーペナルティが課せられます。ペナルティが課せられた場合は、当該ライダーに対してメインフラッグポストからゼッケン No.と [RIDE THROUGH] ボードが表示されます。(下記画像参照) ライドスルーボードを提示された当該ライダーは速やかにピットインしてピットレーンを通過してください。
- (2) ピットレーンではサインマンエリアからピットガレージを横断する歩行者がいる可能性があります、オフィシャルからのスローボード提示を受けたライダーは必ず徐行を行い、ペナルティを消化すること。
- (3) オフィシャル並びに競技団がライドスルー時の速度が著しく速いと判断した場合ペナルティ消化とはなりません、引き続きコース上にてペナルティボードとゼッケンが提示されます。



【8】フルコースイエロー

(1) 90 分耐久レース中、車両回収や救急車の介入が必要となった場合にメインポストから【FCY】ボードが提示されます。(上図参照) その際全監視ポストからイエローフラッグが提示され、ボード提示中はレースの非競技化が行われます。最大限の注意を払いながら減速し危険回避に努めてください。すべての競技車両は先頭車両の後ろに隊列でつかなければならない、追い越しは厳禁とする。FCY 解除となった場合はメインストレートにおいてグリーンフラッグが提示されますので、その地点を過ぎた段階からレース再開となります。FCY 提示中も周回数はカウントされますのでパレード状態を維持したままチェッカーフラッグとなる場合もあります。

